



ほけんだより

2021年4月発行
学校法人織田学園
おだ認定こども園
看護師 高崎 万里子

★月曜・水曜は爪チェックデー★

今年は桜の開花が早く、ひと雨ごとに新緑がぐんぐん伸びて、汗ばむ日もある4月です。園庭では、早速園児たちが泥遊びを始めています。乳幼児期に健康でたくましい体を育てるために、園で生活する時間を基準にして、ご家庭でも食事や睡眠などの生活リズムを整えていきましょう。

保健衛生に関する情報は、連絡アプリでも随時お知らせしています。どうぞ参考にしてください。

＜健康に関する園行事の実施予定＞

園医・産業医等と実施方法を検討し、感染症対策を十分とりながら従来の健康診断を実施予定です。健診当日の出席、登園・降園に関するお願いをいたしますが、ご協力よろしくお願い致します。

- ◎園医・産業医：渡辺クリニック 渡邊 英幸 医師 ◎園歯科医：橋口歯科医院 橋口 司 医師
- ①入園時健康診断：満3歳ひかり組4～6月入園の方は、5月の在園児園児内科健診に合わせて実施を予定しています。このほか、毎月0歳児健診の時間を利用して、途中入園や11月入園考査後のお子さんでもできるだけ分散して受けられるよう準備します。
- ②0歳児健診：0歳児クラスのおさんは、毎月第4金曜日14：30より内科健診です。
- ③前期・後期内科健診：1歳～5歳児は、5月と10月に内科健診を行います。
- ④歯科健診：6月11日・16日の2日間に分け、全園児の歯科健診を行います。



＜マスクの扱いと熱中症の予防＞

マスクは、国や小児医療の専門家の見解を参考に、幼児で扱い・着用の指導をしています。一律に着用ではなく、環境により換気や透明衝立などを組み合わせ、戸外では熱中症予防のため外して遊びます。

汚れてぬれたマスクは呼吸の妨げになるため、マスクケースには交換用のマスクの準備をお願いします。

＜新型コロナウイルス感染対策＞

- 園内の「こどもルール」「職員ルール」を決め、感染症対策マニュアルを整備して、保育室やバスの消毒・換気、健康管理等の対策を行っています。
- 保護者の方と発生時対応マニュアルを共有し、感染疑いの段階から南多摩保健所・多摩市担当と協力して、速やかな情報収集と終息のための情報公開、個人情報保護への配慮に努めます。
- 子ども達のこころを守る取り組みの紹介『新型コロナウイルスと子どものストレス』国立成育医療研究センター
<https://www.ncchd.go.jp/news/2020/20200410.html>

＜園のアレルギー対応について＞

- 今年度は「卵」「魚卵」「スイカ」「メロン」の食物アレルギーのあるお子さんに、医師の指示に基づく給食配慮・緊急時対応（内服・エピペン預かり等）をしています。
- 園で給食提供のない「ナッツ類」「そば」「キウイ」等、アレルギーや未食のお子さんが多い食材は、栄養士が原材料の混入がないよう確認していますが、強い症状が出る場合は医師の指示に基づく対応をします。担任または看護師までご連絡ください。
- 園児の手洗い、泥洗いには、無香料天然素材の液体石けん（泡になるもの）を使用しています。



『東京都
アレルギーnavi』
東京都のアレルギー
情報に関するホーム
ページです。



園での「応急手当て」

- すりきず…流水洗浄を基本に、状態に応じて絆創膏やガーゼで保護します。
絆創膏…「ケアリーヴ」シリーズ
- 虫刺され…流水洗浄後、薬をつけ冷やします。
「ムヒベビー」「ムヒ」の使用
腫れやすい場合「ムヒアルファ」
を保護者確認後に使用します。
- 発熱…経口補水液として「アクアライト」
- 肌の保護…「ワセリン」「ベビーオイル」
- ※園の薬品使用は、応急手当てとして必要最小限のものとしています。
- ※上記の薬品にアレルギーがある場合や、ご家庭でのケアに加えて、医師が保育中も使用する必要があると指示した薬品がある場合は、所定の預かり手順をお知らせします。
まず担任又は看護師にご相談ください。